

(議案第112号)

令和元年第2回厚木市議会第5回会議（12月定例会議）

令和元年度

厚木市病院事業会計補正予算（第1号）

議案第112号

令和元年度厚木市病院事業会計補正予算（第1号）

（総則）

第1条 令和元年度の厚木市の病院事業会計補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（予算の名称）

第2条 平成31年度厚木市病院事業会計予算の名称は、令和元年度厚木市病院事業会計予算とする。

（収益的支出の補正）

第3条 令和元年度厚木市病院事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
支 出			
第1款 病院事業費用	11,603,638千円	0千円	11,603,638千円
第1項 医業費用	11,303,883千円	△13,000千円	11,290,883千円
第2項 医業外費用	252,011千円	13,000千円	265,011千円

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費）

第4条 予算第9条（1）中「5,594,706千円」を「5,461,706千円」に改める。

（たな卸資産購入限度額の補正）

第5条 予算第10条中「1,249,024千円」を「1,392,024千円」に改める。

令和元年11月28日提出

厚木市長 小林 常 良

令和元年度
厚木市病院事業会計
補正予算（第1号）に関する説明書

令和元年度厚木市病院事業会計
補正予算実施計画

収 益 の 支 出

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業費用			11,603,638	0	11,603,638	
	1 医業費用		11,303,883	△ 13,000	11,290,883	
		1 給与費	5,594,706	△ 133,000	5,461,706	給料、手当等
		2 材料費	2,200,000	130,000	2,330,000	薬品費
		3 経費	2,143,938	△ 10,000	2,133,938	委託費
	2 医業外費用		252,011	13,000	265,011	
		3 雑損失	115,460	13,000	128,460	控除対象外消費税

令和元年度厚木市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：千円)

1	業 務 活 動 に よ る キ ャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー	
	当年度純利益	△ 415,402
	減価償却費	1,255,029
	貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 208
	賞与引当金の増減額 (△は減少)	14,644
	法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	16,499
	退職給付引当金の増減額 (△は減少)	48,072
	固定資産除却費	20,000
	固定資産売却損	1
	長期前受金戻入額	△ 334,010
	その他	62,245
	受取利息及び受取配当金	△ 3
	支払利息	116,551
	未収金の増減額 (△は増加)	△ 106,401
	未払金の増減額 (△は減少)	△ 22,439
	たな卸資産の増減額 (△は増加)	2,600
	小計	657,178
	受取利息及び受取配当金	3
	利息の支払額	△ 116,551
	業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>540,630</u>
2	投 資 活 動 に よ る キ ャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 114,945
	有形固定資産の売却による収入	1
	貸付金による支出	△ 21,600
	貸付金の回収による収入	1
	一般会計からの繰入金による収入	489,376
	基金積立による支出	△ 7,478
	基金取崩しによる収入	35,175
	投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>380,530</u>
3	財 務 活 動 に よ る キ ャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー	
	一時借入金の返済による支出	△ 800,000
	一時借入れによる収入	800,000
	基金繰替運用の返済による支出	△ 140,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	118,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 963,802
	他会計借入金の返済による支出	△ 33,194
	リース債務返済による支出	△ 52,381
	財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 1,071,377</u>
	資金増加額 (△は減少)	△ 150,217
	資金期首残高	285,158
	資金期末残高	<u>134,941</u>

補 正 予 算 給

1 総括

区 分		職 員 数		給 与	
		特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料
補 正 後	損益勘定支弁職員	11	(7) 771	490,223	1,754,000
	資本勘定支弁職員		0		0
	計	11	(7) 771	490,223	1,754,000
補 正 前	損益勘定支弁職員	11	(7) 780	490,223	1,834,000
	資本勘定支弁職員		0		0
	計	11	(7) 780	490,223	1,834,000
比 較	損益勘定支弁職員	0	(0) △ 9	0	△ 80,000
	資本勘定支弁職員		0		0
	計	0	(0) △ 9	0	△ 80,000

()内は、再任用短時間勤務職員であり、外書きである。

職員手当等の内訳	区 分	扶 養 手 当	通 勤 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	初 任 給 調 整 手 当	特 殊 勤 務 手 当
	補正後	43,450	27,579	263,835	64,820	127,708	343,708
補正前	43,450	27,579	268,835	64,820	127,708	358,708	
比 較	0	0	△ 5,000	0	0	△ 15,000	

2 給料及び職員手当等の増減額の明細

区 分	増減額	増減事由別内訳	
給 料	△ 80,000	その他の増減分	△ 80,000
職員手当等	△ 20,000	その他の増減分	△ 20,000
法定福利費	△ 33,000	その他の増減分	△ 33,000

与 費 明 細 書

費			法定福利費	合 計	備 考
賃 金	職員手当等	計			
千円 251,092	千円 2,176,792	千円 4,672,107	千円 789,599	千円 5,461,706	
	0	0	0	0	
251,092	2,176,792	4,672,107	789,599	5,461,706	
251,092	2,196,792	4,772,107	822,599	5,594,706	
	0	0	0	0	
251,092	2,196,792	4,772,107	822,599	5,594,706	
0	△ 20,000	△ 100,000	△ 33,000	△ 133,000	
	0	0	0	0	
0	△ 20,000	△ 100,000	△ 33,000	△ 133,000	

時間外勤務 手 当	宿日直手当	管理職手当	期 末 勤 勉 手 当	退職給付費	児 童 手 当
千円 255,794	千円 48,110	千円 70,946	千円 791,976	千円 116,792	千円 22,074
255,794	48,110	70,946	791,976	116,792	22,074
0	0	0	0	0	0

説 明	備 考
職員の異動等による減	
給料・特殊勤務の減少による減	
給料の減少による減	

令和元年度厚木市病院事業予定貸借対照表

(令和2年3月31日)

資産の部

(単位:千円)

1 固定資産			
(1)有形固定資産			
イ 土地		2,980,808	
ロ 建物	13,816,812		
減価償却累計額	<u>△ 2,188,743</u>	11,628,069	
ハ 構築物	545,355		
減価償却累計額	<u>△ 28,473</u>	516,882	
ニ 器械備品	5,202,450		
減価償却累計額	<u>△ 3,325,584</u>	1,876,866	
ホ 車両	6,918		
減価償却累計額	<u>△ 5,070</u>	1,848	
ヘ リース資産	268,653		
減価償却累計額	<u>△ 217,521</u>	51,132	
有形固定資産合計			17,055,605
(2)無形固定資産			
イ 電話加入権		1,448	
ロ ソフトウェア		13,563	
無形固定資産合計			15,011
(3)投資その他の資産			
イ 長期貸付金		51,599	
ロ 基金			
(イ)退職手当基金	149,722		
(ロ)病院整備基金	<u>12,431</u>		
基金合計		162,153	
ハ 長期前払消費税		<u>982,129</u>	
投資その他の資産合計			1,195,881
固定資産合計			<u>18,266,497</u>
2 流動資産			
(1)現金預金		134,941	
(2)未収金		1,532,154	
(3)貯蔵品		53,568	
(4)貸倒引当金		<u>△ 1,788</u>	
流動資産合計			1,718,875
資産合計			<u><u>19,985,372</u></u>

負債の部

(単位:千円)

3 固定負債			
(1) 企業債		15,421,828	
(2) 他会計借入金		2,244,061	
(3) リース債務		18,971	
(4) 引当金			
イ 修繕引当金	28,886		
ロ 退職給付引当金	804,803		
引当金合計		<u>833,689</u>	
固定負債合計			18,518,549
4 流動負債			
(1) 一時借入金		800,000	
(2) 企業債		676,264	
(3) 他会計借入金		36,598	
(4) リース債務		35,162	
(5) 未払金		787,315	
(6) 前受金		2,700	
(7) 預り金		5,883	
(8) 引当金			
イ 賞与引当金	267,000		
ロ 法定福利費引当金	51,573		
引当金合計		<u>318,573</u>	
流動負債合計			2,662,495
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		2,551,883	
(2) 長期前受金収益化累計額		<u>△ 1,677,896</u>	
繰延収益合計			<u>873,987</u>
負債合計			<u>22,055,031</u>

資本の部

(単位:千円)

6 資本金			1,734,683
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	2,924,458		
資本剰余金合計		<u>2,924,458</u>	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	62,000		
ロ 当年度未処理欠損金	6,790,800		
利益剰余金合計		<u>△ 6,728,800</u>	
剰余金合計			<u>△ 3,804,342</u>
資本合計			<u>△ 2,069,659</u>
負債資本合計			<u>19,985,372</u>

注記（令和元年度）

I 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 総平均法による原価法による。

2 減価償却の会計処理方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法による。

主な耐用年数

建物 6～46年

構築物 35年

器械備品 3～20年

(2) 無形固定資産

定額法による。なお、自己利用のソフトウェアについては利用可能期間（5年）に基づいている。

(3) リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。なお、一般会計が負担すると見込まれる額を除く。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当年度に負担すべき支給見込額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に伴う法定福利費の支出に備えるため、当年度に負担すべき支出見込額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率による回収不能見込額を計上している。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。なお、控除対象外消費税等については、当年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

II 予定貸借対照表

企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債のうち、他会計が負担すると見込まれる額は8,049,046千円である。

III セグメント情報

当院の事業は、単一セグメントであるため、記載を省略している。

IV リース契約により使用する固定資産

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

V その他

退職給付引当金の取崩しについて

当年度において、退職手当として68,720千円を支給するため、退職給付引当金38,928千円を使用する。なお、一般会計が負担する額29,792千円については、退職給付費より支出する。

令和元年度厚木市病院事業
収 益 的

支 出

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計
1 病院事業費用	11,603,638	0	11,603,638
1 医業費用	11,303,883	△ 13,000	11,290,883
1 給与費	5,594,706	△ 133,000	5,461,706
2 材料費	2,200,000	130,000	2,330,000
3 経費	2,143,938	△ 10,000	2,133,938
2 医業外費用	252,011	13,000	265,011
3 雑損失	115,460	13,000	128,460

会計補正予算実施計画説明書

支 出

(単位：千円)

節		説 明
区 分	金 額	
	0	
	△ 13,000	
給料	△ 80,000	職員の異動等による減
手当等	△ 20,000	給料・特殊勤務の減少による減
法定福利費	△ 33,000	給料の減少による減
薬品費	130,000	医療の高度化による増
委託費	△ 10,000	診療情報管理士事務委託費等の減
	13,000	
雑損失	13,000	たな卸資産購入限度額の増額に伴う雑損失の増